

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	グラフィックデザイン実習5A	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	60
単位数	2単位	開設時間		授業形態	講義、演習
教科書/教材	適宜、資料を配布する。				
担当教員情報					
担当教員	青木二郎	実務経験の有無・職種	有・アートディレクター		
学習目的					
この科目は、グラフィックデザイナー／アートディレクターになるための、総合的なデザインスキルの習得を目的とする。技術力の向上はもちろん、視野を広げて自ら社会課題を発見すると同時に、個人的なテーマを掘り下げて思考を磨き、他者とのコミュニケーションとしてのデザインを生み出す力を養いたい。					
到達目標					
課題に応えるための論理的な思考力、自己表現を可能にする思索力、他者との共生に不可欠な伝達力を養い、コミュニケーションとして機能するデザインを生み出すことを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	講義・演習・講評のサイクルで授業を進める。知識をインプットし、自らの頭で考えて手を動かし、他者と意見交換するという一連の流れの中で、表現者としての思考と振る舞いを身につけたい。演習は授業内で行うと同時に、自主課題として課すこととする。				
注意点	この授業では、学生自身の主体性を重視する。授業に出席するだけでなく、積極的に質問や意見を出すように心がけてほしい。学生間の講評も重要な訓練と考えて、馴れ合いにならない、メリハリのある学びの空間をつくること。 なお、理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題	50%	評価ポイントについては、授業内であらかじめ説明する。		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する。		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表を評価する。		
	平常点	10%	授業参加度、授業態度を評価する。		
授業計画（1回～15回） 1回（4）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	アートディレクターの仕事を知る	広告制作の実情を把握して、獲得すべきスキルを明確にする。			
2回	印刷の仕組みを知る	紙、インク、データづくりの基礎を理解する。			
3回	タイポグラフィをつくる（1）	タイポグラフィの研究を通じて、自分の好みと傾向を知る。			
4回	タイポグラフィをつくる（2）	タイポグラフィの制作を通じて、基本的なデザインスキルを身につける。			
5回	自分の名刺をつくる	自己表現としてのデザインを考えて、作品として仕上げる力を身につける。			
6回	世界の広告を知る（1）	広告やプロモーションの事例を把握する。			
7回	世界の広告を知る（2）	広告やプロモーションの事例から、その手法を分析・理解する。			
8回	アイデアの出し方を学ぶ（1）	販売促進のためのアイデアを考えて、形にする力を養う。			
9回	アイデアの出し方を学ぶ（2）	啓蒙・啓発のためのアイデアを考えて、形にする力を養う。			
10回	ゲスト・スピーカーから学ぶ	広告制作者による講演			
11回	意見広告を制作する（1）	視野を広く持ち、自ら課題を発見する。			
12回	意見広告を制作する（2）	課題解決のためのアプローチ方法を見出す。			
13回	意見広告を制作する（3）	自らの意見を伝えるために最適な表現方法を見出す。			
14回	意見広告を制作する（4）	他者の表現を理解し、評価する力を養う。			
15回	まとめ	全体のまとめ			